

プログラムの特色

高知大学医学部附属病院脳神経外科専門医コース

初期研修修了後、脳神経外科専門医を目指すには、脳神経外科学会が認定する基幹病院(大学病院や大都市の大病院が中心)が計画する脳神経外科研修プログラムに参加する必要があります。高知大学脳神経外科はプログラムを主催する基幹病院であり、本院を拠点に広い地域での研修先選択が可能で、高知県内はもちろんのこと、札幌から福岡まで世界トップの施設で研修を受けることが可能となっています。臨床研修修了後、最低4年間は脳神経外科専従医師としてこれらの病院で脳神経外科指導医の資格を持つ専門医から研修を受けることが、脳神経外科専門医試験を受験する資格となっています。また、本院のもう一つの特徴は、脳神経領域の基礎、臨床研究も十分に行えることです。この間、学位取得を目指すことも可能です。我々のプログラムでは専門医取得後、脳腫瘍、脳卒中、血管内治療、神経内視鏡などさまざまなサブスペシャリティ専門医取得に向け、多くの先輩から学び、より専門的な治療を行うさまざまな施設での研修が可能となっています。

専攻医週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	8:15~ 脳外科カンファレンス 8:30~ SCUカンファレンス				
	9:00 脳血管撮影 血管内治療	9:00 手術	9:00 脳血管撮影 血管内治療	9:00 手術	9:00 脳血管撮影 血管内治療
午後	13:00 リハビリ カンファレンス	手術	血管内治療	手術	血管内治療

取得可能専門医

- 日本脳神経外科専門医
- 日本脳卒中学会専門医
- 日本脳神経血管内治療専門医
- 日本脳卒中の外科技術認定医
- 日本救急医学会救急科専門医
- 日本神経内視鏡学会技術認定医

キャリアパス

卒後年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
研修施設名	高知県下の 研修病院	高知大学 病院	幡多けんみん病院	幡多けんみん病院	幡多けんみん病院	高知大学 病院、医療 センター 近森病院、 土佐市民病院	高知大学 病院、医療 センター、 あき総合病院、 土佐市民病院	高知大学 病院	海外留学 もしくは 基礎研究								
診療以外の キャリア	-	-	大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す														
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	5年	-	6年	7.5年	9年	-								
研修施設名	高知県下の 研修病院	高知大学 病院	あき総合 病院 土佐市民 病院	高知医療センター 近森病院 もみのき病院	幡多けんみん病院	高知大学 病院又は 海外ハイ ボリューム センター	海外留学 もしくは 基礎研究										
診療以外の キャリア	-	-	大学院(社会人枠)にて学位取得を目指す														
償還期間 消化年数	1年	2年	3年	4年	6年	8.5年	9年	-	-								

(高知県医師養成奨学貸付金受給者の例)



プログラムの詳細
https://www.kochi-u.ac.jp/kms/sotu5/technical/file/11noshinkeigeka_pro.pdf



脳神経外科 HP
http://www.kochi-u.ac.jp/kms/fin_nrsrg/index.htm

お問い合わせ \ 高知大学病院
〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮185-1
高知大学医学部附属病院 脳神経外科
TEL: 088-880-2397 FAX: 088-880-2400
Mail / im38@kochi-u.ac.jp

現在の診療科、病院へ進んだ
きっかけ、働いた感想は？

A 学生のとときに開頭の手術を見学する機会があり、脳が拍動しているのを見て、生命の美しさに感動したことがきっかけです。思考や行動を司る臓器に直接アプローチすることにプレッシャーもありますが、とても魅力を感じています。初期研修医のときに高知大学脳神経外科を研修した際、他の施設と比べて色々な手技を若手のうちから積極的にやらせていただける環境だと思い、入局を決意しました。同期はいなかったのですが、最初は不安な気持ちが強かったのですが、先輩方にご指導いただきながら、症例を片っ端から経験できたことで充実した研修生活を送れています。

卒後から現在まで、卒後10年目以降のキャリアについて教えてください

A 初期研修は高知医療センターで、3次救急対応を中心に学ばせていただきました。脳卒中の患者さんが来たときにいかに迅速に治療までつなげるか、意識しながら研修していました。3年目は高知大学脳神経外科教室に入局し、直達手術や血管内治療など多種多様な症例を経験させていただきました。基本的に脳神経外科の救急対

応手術(直達、血管内)の助手、症手術の執刀、病棟対応などを中心に行っています。今後は、県内、県外の関連病院で研修を行い、卒後7年目に専門医試験を受験予定です。その後は血管内、直達手術の二刀流術者を目指したいと思っています。

休日の過ごし方、リフレッシュの仕方は？

A 初期研修のときはほどではないですが、休暇は取れています。平日の溜まった疲れをサウナやお酒で流す休日を送っています(笑)

研修医や医学生にアドバイス
をお願いします

A 脳神経の異常があれば全身にその不調が現れます。私たちは、脳神経を直接扱うとはいえ、全身を診る総合診療的な視点も大事にしています。脳神経外科に興味がある方はもちろんですが、内科を考えている方も一度は脳神経外科を研修してみたいかがでしょうか。見学や研修のタイミングとしては、救急対応がたくさん見たい方は冬場、予定手術症例を一つずつゆっくり噛みしめたい方は夏場がおすすめです。いつでもお待ちしております！

高知大学医学部附属病院 脳神経外科

DR.川村に
聞きました!
キャリアについて
教えて!

脳神経外科

川村 貴子 DR.
kawamura takako

Profile

出身大学 / 高知大学
初期研修病院 / 高知医療センター
卒後何年目 / 3年目
専門分野 / 脳神経外科